

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



創立指揮者 渡辺暁雄

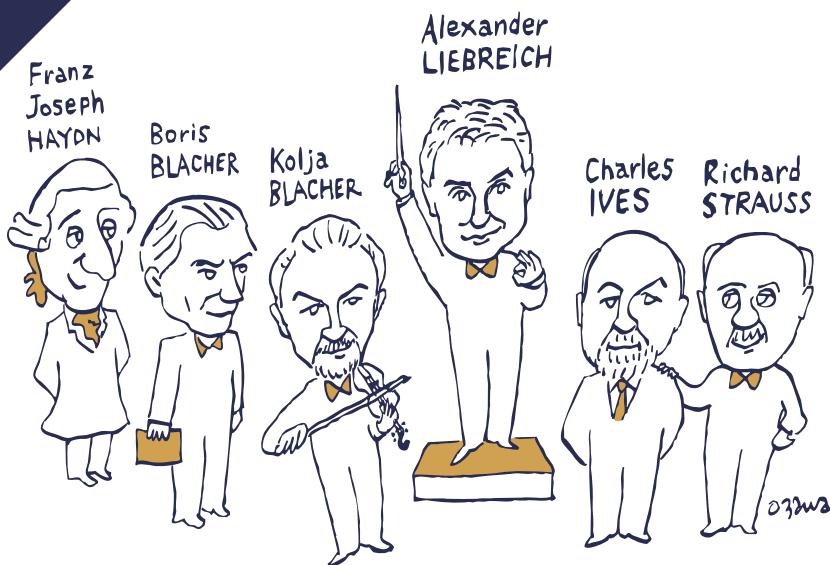
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2025

4
APR

第 769 回
東京定期演奏会



サントリーホール

2025年4月11日(金)19:00 4月12日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

● 演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

電源
OFF



アラームOFF 電源OFF
演奏中は携帯電話や時計のアラームなど
デジタル機器の電源はお切りください。

音に
ご注意を



ビニール袋

鞄にしまう、またはいすの下へ置くなど
物音がたたないようにご配慮ください。



マジックテープやファスナーの音
開け閉めの音は意外に響きます。
演奏前にご確認ください。



飴の袋

客席内の飲食はご遠慮いただいて
おります。お咳の予防等でご利用
の際は、演奏前にお口の中に
いれるか、あらかじめ袋から出して
おく等のご準備をお願いいたします。



鈴などアクセサリーがついたストラップ
鞄にしまうなど鳴らないように
ご配慮ください。



補聴器の音
ハウリングをおこさないよう、
しっかりと装着し、適切な音量に
調整をお願いいたします。

声と拍手に
ご注意を



私語



せき

演奏中の私語はご遠慮ください。咳をする時はハンカチなどで口を覆って
響かないようご配慮を。また、拍手やクラップは指揮棒がおりてから。
最後の余韻までお楽しみください。

撮影
禁止



録音禁止



録画禁止



演奏中の録音・録画・写真撮影は、固くお断りしております。
※演奏終演後に写真撮影可能な公演がございます。
詳細は公演時にご案内いたします。

周囲に
ご配慮を



身を乗り
出さない



高さのある帽子

席から身を乗り出したり、着用している帽子が後ろの席の視界を遮って
いることもございます。周囲にご配慮を。



終演時のカーテンコールで写真撮影が可能です。

撮影はスマートフォン・携帯電話のみ、自席にご着席のまま行い、
動画の撮影はご遠慮ください。

撮影に関しては以下のルールを守ってくださいますようお願い申し上げます

- ・アンコール演奏中の撮影はご遠慮ください
- ・スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影はご遠慮ください
- ・フラッシュの使用はお控えください
- ・動画の撮影はお控えください
- ・撮影の際、手を高く上げるなど周りのお客様のご迷惑になる行為にご注意ください
- ・自席にご着席のまま撮影をお願いいたします
- ・SNS等に掲載する際は、ほかのお客様のうつりこみにご注意ください
- ・自撮り棒などの使用はお控えください
- ・演奏中はスマートフォン、携帯電話の電源をお切りください(録音・録画は違法行為です)

SNSに投稿いただく際は、ハッシュタグ #日本フィル #japanphil をつけてください!

C 目次 CONTENTS



©堀田 力丸

■ プログラム	4
■ 出演者プロフィール	6
■ プログラム・ノート - 山野 雄大 -	8
■ 写真プレイバック - 2025年1月 -	11
■ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー カーチュン・ウォン編	12
■ 今後の日本フィル出演公演	14
■ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	16
■ 夏休みコンサート	17
■ 感動の共有 ~ご支援のお願い~	25
■ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	26
■ パトロネージュご芳名	30
■ 日本フィルハーモニー協会 継続会員ご芳名	32
■ Member's TVU CHANNEL 配信一覧	33
■ インフォメーション	34
■ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 769th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第769回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2025年4月11日(金)午後7時開演／12日(土)午後2時開演
7:00p.m., Friday, 11th & 2:00p.m., Saturday, 12th April, 2025

■ プレトーク「本日の聴きどころ」
東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの
聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。
今月は山野雄大さんです。

金曜日／18:30～
土曜日／13:20～

主 催／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 助 成／



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

協 賛／株式会社ウテナ 鹿島建設株式会社

田中建設工業株式会社

ホッカイホールディングス株式会社

三井不動産株式会社 UBE株式会社

表紙イラスト／小澤 一雄

ハイドン：交響曲第79番 へ長調

Franz Joseph HAYDN: Symphony No.79 in F-major

約21分

ボリス・ブラッハー：ヴァイオリン協奏曲

Boris BLACHER: Concerto for Violin and Orchestra

約20分

休憩(15分) Intermission

アイヴズ：答えのない質問 S.50(1906年版)

Charles IVES: The unanswered question, S.50 (1906ver.)

約6分

R.シュトラウス：交響詩《ツアラトウストラはかく語りき》

TrV176, op.30

約33分

Richard STRAUSS: Symphonic Poem "Also Sprach Zarathustra" TrV176, op.30

指揮：アレクサンダー・リープライヒ

Conductor: Alexander LIEBREICH

ヴァイオリン：コリヤ・ブラッハー

Violin: Kolja BLACHER

コンサートマスター：田野倉 雅秋[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。



Conductor

アレクサンダー・リープライヒ

Alexander LIEBREICH

指揮

©Sammy Hart

ドイツのレーゲンスブルク生まれ。ミュンヘン音楽演劇大学とザルツブルク・モーツアルテウムにて学び、クラウディオ・アバドとミヒャエル・ギーレン両氏の薫陶を受けた。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、BBC響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、ドレスデン・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、ブルノ国立フィル、ワルシャワ国立フィル、マーラー・チェンバー管、オレゴン響、シンガポール響等世界各国のオーケストラへ客演を重ね、リサ・バティアシヴィリ、クリスチャン・ツィメリマン、フランク・ペーター・ツインマーマン、ゴーティエ・カプソン、アルバン・ゲアハルト、リーラ・ジョセフォヴィッツ、イザベル・ファウスト等、世界的なソリスト達と定期的に共演している。

加えて革新的なプロジェクトもプロデュース、2002年にはユング・ディチエ・フィルと共に北朝鮮と韓国を訪問、2011年には韓国のトンヨン国際音楽祭の音楽監督にヨーロッパ人として初めて就任、異文化交流を

目的とした「イースト・ウェスト・レジデンス・プログラム」を実現、韓国にハイナー・ゲッベルス、ウンスク・チン、マルティン・グルビンガー、細川俊夫、ベアート・フラー等の作曲家の招聘を実現。これまでミュンヘン室内管弦楽団芸術監督兼首席指揮者、トンヨン国際音楽祭音楽監督、ポーランド国立放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督、プラハ放送交響楽団首席指揮者、リヒャルト・シュトラウス音楽祭芸術監督を歴任。シマノフスキとルトスフスキの作品集をはじめ、ハイドン、モーツアルト、イサン・ユン、細川俊夫まで幅広いレパートリーのレコーディングをAccentus、ECM、ドイツ・グラモフォン、SONYへ残しており、いずれも国際的に高い評価を得ている。2016年にはバイエルン州政府から文化賞特別賞を受賞。現在、スペインのバレンシア管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督。2026年から台北市立交響楽団の首席指揮者に就任予定。



Violin

コリヤ・ブラッハー

Kolja BLACHER

©Felix Broede

ベルリンでヴァイオリンを学び、その後ジュリアード音楽院でドロシー・ディレイ、ザルツブルクでシャンドル・ヴェーゲに師事。これまでに、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、旧ハンブルク北ドイツ放送交響楽団(NDR)、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管弦楽団等のオーケストラと、クラウディオ・アバド、マリス・ヤンソンス、キリル・ペトレント、ウラディーミル・ユロフスキ等の指揮者と共に演奏。

弾き振りでは、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・コーミッシェ・オーパー管弦楽団と共に演奏し、2023/24シーズンにはタリン室内管弦楽団の常任ソリスト&指揮者を務める。指揮者としては、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団の室内オーケストラ公演を率いるほか、ノルウェー室内管弦楽団、ノールランド歌劇場交響楽団等に客演している。

録音では、ベルリン・フィルハーモニー

ニー管弦楽団時代とルツェルン祝祭管弦楽団から親交があったクラウディオ・アバドと共に演奏したCDがディアパソン・ドールをはじめ数々の賞を受賞した。2013年にリリースしたシェーンベルクのアルバム(マルクス・シュテンツ指揮ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団)は、ドイツ・シャルプラッテン賞のオーケストラ音楽部門のベスト3に選出された。このほか近年は、ニールセン、ハイドン、バーンスタイン等の録音をリリースしている。

バルト系ドイツ人の作曲家ボリス・ブラッハーを父に持ち、ベルリンで生まれ育つ。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスターを6年間務めた後、ソリストとしてのキャリアを確立。現在、ハンス・アイスラー音楽大学教授を務める。

使用楽器は1730年製グアルネリ・デル・ジェス「Ex.ズッカーマン」および1730年製ストラディヴァリウス「トリトン」(いずれもキミコ・パワーズ氏より貸与)。

◎ プログラム・ノート 解説:山野 雄大

❖ ハイドン:交響曲第79番 へ長調

とてもユニークで知的な深みをたえた本日の選曲、4作に共通するのは〈常識にとらわれない発想〉、その飛翔がひらく視界の広さだ。

まずは、巨匠フランツ・ヨーゼフ・ハイドン(1732-1809)が52歳の1784年に完成した交響曲第79番へ長調。この頃の作曲家は、宮廷での活動にとどまらず、外部から押し寄せる求めに応じてどんどん発信を広げていった時期。そのせいか、以前の交響曲よりも明快さや優美さ、親しみやすさが際立つ。

晴れやかな第1楽章[アレグロ・コン・スピリト]の語り上手に続いて、第2楽章[アダージョ・カンタービレ—ウン・ポコ・アレグロ]は変奏曲の形式で始まる。その主題は、特徴的な付点リズムの動きが、休止も多く挟みながらその繰り返し

❖ ボリス・ブラッハー:ヴァイオリン協奏曲

隠れた名作の登場——本日お迎えする名手コリヤ・ブラッハーの父である作曲家、ボリス・ブラッハー(1903-1975)のヴァイオリン協奏曲だ。

戦後ドイツを代表する作曲家として活躍したボリス・ブラッハーは、ベルリン芸術大学の作曲科教授(学長も務めた)として多くの後進を指導。門下からはアイネムやライマン、ユン・イサン(尹伊桑)をはじめ、石井眞木や甲斐説宗ほか優れた作曲家たちを輩出した。

ブラッハーの音楽はリズムの多様性が特徴で、ダイナミックな手応えを響か

を増やしたり減らしたり……ちょっと不均等な印象を与える(この可変の感覚など、リズムの自由さも本日の隠しテーマ)。ところが、変奏が繰り返されるこの緩徐楽章……なんと後半はいきなりテンポを快速に上げてアレグロの音楽に切り替わるのだからびっくりだ。第3楽章[メヌエット:アレグレット]も、生き生きと典雅な4小節+穏やかな応答が2小節……というフレーズ感も均等感を巧みにずらして面白いし、第4楽章[フィナーレ:ヴィヴァーチェ]も、朗らかなロンド形式のなかにも、短調の劇的な動きが織り込まれたりと、変化の巧みさが聴き込むほどに見えてくる音楽だ。

楽器編成:フルート1、オーボエ2、ファゴット2、ホルン2、弦楽5部。

多くの名指揮者たちもこぞって取り上げた初期の代表作〈パガニーニの主題による変奏曲〉(1947年)に続く、若き日の名作〈ヴァイオリン協奏曲〉(1948年)をお聴きいただく。

ストラヴィンスキーの影響を感じさせつつ、どこかに(1920年代、彼がベルリンへやってきた頃に街で響いていた)ジャズの感覚も、そして(幼少期にリトニア系ドイツ人であった父や母から耳にしたであろう)民謡の感性……さまざまに〈思い出〉が織り込まれているようにも思われる、新しくも懐かしい作品だ。

第1楽章[アレグロ・モデラート]はごく短いリズミカルな序奏につづいて、ヴァイオリン独奏は3小節目からもう凄まじい勢いをみせはじめる。豊かな運動性とは対照的な、抒情あふれる歌心もみせな

❖ アイヴズ:答えのない質問S.50(1906年版)

現代音楽の孤高の先駆者、チャールズ・エドワード・アイヴズ(1874~1954)の音楽は、当時のアメリカはおろか、ヨーロッパでも類を見ないほど先進的で豊かな発想に溢れていた。そのひとつが《答えのない質問》(1906年)だ。タイトルは、19世紀アメリカで、日常的経験を超絶した直感による真理の把握を唱えた〈超絶主義〉の中心人物として知られる思想家・詩人ラルフ・ウォルド・エマソン(1803-82)の詩《スフィンクス》の一節から取られている。

沈黙の緊張から、静謐な弦楽器のハーモニーが響き始め、曲を通して永遠かのように続いてゆく。……これはアイヴズいわく〈ドルイドたちの沈黙——何も知らず、何も見ず、何も聞かず〉を表象している(ドルイドは古代ケルトの司祭)。

がらも、簡潔に彫り込まれたオーケストラの皮肉めいた表情や色彩とも緻密に呼応してゆくさま……複数の多様な素材を(明晰さを失わずに)組み合わせて愉しませるその手腕は見事だ。昂揚の起伏から楽章はぱたりと唐突に終わる。第2楽章[アダージョ]の、呼吸を長く自在に広げる魅力的なソロにも、オーケストラの緻密な響きがさまざまな色の変化をもたらして美しい。切れ目なくアタックで続く第3楽章[プレスト]は、明るい喜びに溢れた音楽。様々な変拍子を織り交ぜつつ、ジャズ風のリズムを薫らせながら、呼応する音程も緻密に設計されたメロディの卓抜など、隙なく才気に溢れたフィナーレだ。

楽器編成:独奏ヴァイオリン、フルート1、オーボエ1、クラリネット1、ファゴット1、ホルン2、トランペット1、トロンボーン1、弦楽5部。

弦楽の幽玄なサウンドに、〈永劫の存在の問い〉を表すトランペット独奏が呼びかける。……そこへ闖入してくるのが〈見えざる答え〉の木管群だ(フルート四重奏、またはフルート2本とオーボエ、クラリネット。本日は後者で演奏)。

この〈問い合わせ〉と〈答え〉はゆっくり繰り返されてゆくが、トランペットの〈問い合わせ〉は音型を変えず現れ続ける。対してフルート四重奏の〈答え〉は、弦楽のテンポ感とも関係ないテンポで現れ、毎回音型も変えてゆくのだ。しかも重ねるうちにテンポも速まり、響きの不協和も音量も増してゆく。——これは〈闘う答える者たち〉が〈秘密会議〉の後、無益さに気づき〈問い合わせ〉を嘲笑い始めるさま。遂には〈問い合わせ〉の終わらぬうちにフルート群は昂奮した強奏で重なり……ぱたりと姿を消す。間を置いて、最後の〈問い合わせ〉が(いっそうの)

弱音で)響くが、それに応じる〈答え〉は最早、ない。永遠の沈黙が、静寂のなかへ融けてゆく。

作曲後、初演のあてもなく草稿のまま放置されていたが、1930～35年頃に改訂。1946年に初演されその先駆的な時空が世界を驚愕させる。代表作となつた今ではもっぱら改訂稿が演奏されるが、本日は貴重な1906年初稿版での演奏。

❖ R.シュトラウス:交響詩《ツアラトゥストラはかく語りき》

ドイツの作曲家リヒャルト・シュトラウス(1864～1949)は、のちのちオペラ作曲家として栄華を誇ることになるが、若い頃は指揮者として活躍しながら《ドン・ファン》《死と変容》など次々に傑作交響詩を発表していた。

その頃、彼はある本と出逢う。思想家フリードリヒ・ニーチェ(1844-1900)が、ツアラトゥストラなる人物を主人公に、新約聖書のパロディのかたちを借りた独特的の文体で語った『ツアラトゥストラはかく語りき』誰でも読めるが誰にもわからない書物』だ。——無限の中、全ての事象が同じ順序で生起し続けるという途方もない〈永劫回帰〉の着想を得たニーチェは、あらゆる努力も無駄にするペシミズム(悲観主義)の極致たる〈永劫回帰〉に耐える者こそが、最も健康で強い人間(超人)なのだと……という思想を展開させた。

本書に衝撃を受けたシュトラウスは、本作〈フリードリヒ・ニーチェに自由にしたがつた、大オーケストラのための音詩《ツアラトゥストラはこう語った》〉(1896年)を作曲した。これは、本の内容を音楽で描こうと試みたのではなく「人類の起源からニーチェの超人思想に至るまで、その発展を音楽で伝えようとした」という。

冒頭、トランペットにあらわれる〈自然〉の動機[ハ長調]とその昂揚がひとまず静

改訂稿では、トランペットの〈問い合わせ〉音型は、C音で終わる回とH音で終わる回が交互に現れて曖昧な印象が深められるが、初稿では最後の音は全てB音。木管群の音も随所で変えられ、特に最後の登場はかなり印象も異なる。

楽器編成:フルート2、オーボエ1、クラリネット1、トランペット1、弦楽5部。

Playback

プレイバック

1月の公演を
振り返ります



1月17日、18日東京定期演奏会*

PHOTO 1 2024秋季シーズン最後の東京定期演奏会。土曜日は完売御礼!ありがとうございます。山田和樹マエストロと周防亮介さんをお迎えし、充実のイギリスプログラムをお届けいたしました。また、ホルン宇田の引退セレモニーも。42年間、その中で35年インベクを務めました。お疲れ様でした!



1月21日都民芸術フェスティバル

PHOTO 2 すみだトリフォニーホール(新日本フィルハーモニー交響楽団さん本拠地)で演奏する極めてレアな機会でした。指揮は高橋直史さん、ソリストは南紫音さん。シェリウスのコンチェルトでは艶やかな音色を聴かせてくださいました。



1月29日にじくら第6回

PHOTO 4 園田隆一郎さん、村治佳織さん、高橋克典さんと共にロドリーゴのアランフェス協奏曲とサン=サーンスの交響曲第3番「オルガン付き」お届けしました。村治さんとは日本フィルのハイワイ公演でも一緒にしたことを懐かしく思い出します。コンマス木野雅之も一緒に記念写真!



PHOTO 5 清澄なる北欧名曲への誘いと題しグリーグのピアノ協奏曲とシェリウスの交響曲第2番をお楽しみいただきました。

藤岡マエストロ、阪田知樹さん、コンマスの木野雅之のスリーショットをどうぞ!

*日本フィルのライブ・アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



NEXT CONCERTS
» 次回東京定期演奏会

第770回

サントリーホール

2025年5月9日(金)19:00開演 18:30~
10日(土)14:00開演 13:20~

カーチュン・ウォンと巡るアジア紀行
世界的ピアニスト、サー・スティーヴン・ハフも登場!

指揮: カーチュン・ウォン
【首席指揮者】

ピアノ: サー・スティーヴン・ハフ

芥川也寸志: エローラ交響曲

ブリテン: バレエ音楽《パゴダの王子》組曲

ブラームス: ピアノ協奏曲第1番



©Ayane Sato

1回券料金 S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥6,500 C ¥5,500 P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,000

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

カーチュン・ウォン 編

きき手 八木 宏之

—5月の第770回東京定期演奏会では、芥川也寸志の《エローラ交響曲》、ブリテンの《パゴダの王子》組曲、そしてブラームスのピアノ協奏曲第1番が演奏されます。2024年1月の第757回東京定期演奏会もガムランやアジアをテーマにしていましたが、今回はその続編という位置付けなのでしょうか？

シリーズやツイクリスではありませんが、今回のプログラムも「アジア」が重要なテーマとなっています。2025年に生誕100年を迎えた芥川也寸志は言うまでもなくアジアの作曲家ですし、《エローラ交響曲》は彼がインドで得たインスピレーションに基づいて書かれた作品です。《パゴダの王子》はパリのガムランから影響を受けて作曲されたブリテン唯一のバレエ音楽で、私はハレ管弦楽団との作品の全曲版をすでにレコーディングしています。そして、私が尊敬するピアニスト、サー・スティーヴン・ハフさんとともにブラームスのピアノ協奏曲第1番も演奏します。この作品にはハンガリーの民俗音楽の要素を見出することができますし、異文化からの影響という点で、プログラムのコンセプトにも合致して

いるのです。カレーはインドからインドネシアやイギリス、日本に広がり、各地で独自の発展を遂げながら、相互に影響し合っています。音楽も同じように、「東洋と西洋の出会い」が新たな作品を生み出す原動力になっていることを知りたいと思っています。

—1958年に作曲された《エローラ交響曲》は、当時最先端であったブーレーズの「管理された偶然性」からの影響を感じさせる、非常にユニークな作品ですね。

《エローラ交響曲》は、芥川の書いたもっとも革新的な音楽であり、彼はこの作品で搖るぎない名声を築きました。一方で、無駄を削ぎ落とした原始的な響きも印象的です。才覚でありながらも整っていくような、あるいは右脳的でありながら左脳的でもあるような音楽なのです。アジアを強く感じさせる作品ですが、ご指摘の通り、西洋のアレアトリー（偶然性の音楽）からも影響を受けています。このように多面的であることが《エローラ交響曲》の面白さであり、なによりの魅力と言えるでしょう。

—《パゴダの王子》は《エローラ交響曲》の前年、1957年に作曲されました。ブリテンは1956年にパリ島に滞在して、現地でガムランの演奏にも触れていましたね。

《パゴダの王子》に初めて接したのは、私がまだシンガポールで作曲を学んでいたときのことです。録音を聴いて、本物のパリの音楽かと思ってしまうほどのブリテンの書法に、とても驚きました。ブリテンは西洋の楽器を用いてガムランの響きを再現していますが、そこにはパリの文化に対するリスペクトを感じます。ブリテンの音楽はコロニアリズムでもなければ、表面的な模倣でもないです。

—今回は全曲版ではなくカーチュンさんの手による組曲版での演奏のことですが、この組曲はどういった基準で選曲されているのでしょうか？

《パゴダの王子》にはガムランのほかにも、チャイコフスキーやストラヴィン斯基のバレエ音楽を思わせる美しい時間が多く含まれています。全曲版は上演時間が2時間を超え、10種の打楽器と2台のピアノが必要な大作です。組曲版もブリテンがバレエ音楽を書くにあたり大切にした要素を余すことなく楽しんでいただける内容になっていると思います。

今回、組曲を作るにあたり、作曲家のコリン・マシューズさんにも協力してもらいました。彼はブリテンのアシスタントも務めた経験を持ち、作曲家のことを深く理解しています。マシューズさんはハレ管の仕事で知り合い、彼自身の作品もいま学んでいるところです。

—サー・スティーヴン・ハフさんと共に演するブラームスのピアノ協奏曲第1番にも期待が高まります。昨年9月の第400回横浜定期演奏会では、ゲルハルト・オピツツさんとブラームスのピアノ協奏曲第2番も演奏していますね。

ハフさんは今回が初共演となりますが、とても尊敬しているピアニストのひとりです。ハフさんはピアニストであると同時に、作曲家や詩人でもあります。芸術家としてさまざまな顔を持つハフさんとの共演がどんなものになるのか、とても楽しみにしています。

今回取り上げるピアノ協奏曲第1番は、若きブラームスが「協奏曲とはなにか」という問いに挑んだ初期の代表作です。オピツツさんと演奏した第2番は円熟期の作品なので、この2曲は性格が異なります。ピアノ付きシンフォニーというべき壮大な作品である点は共通していますが、第2番におけるピアノとオーケストラの関係性が「大人の対話」であるならば、第1番のそれはときに「デュエル」のようです。ピアノ独奏はもちろんのこと、オーケストラにとっても大変な難曲ですので、日本フィルの演奏にもぜひ注目してください。

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



公益財団法人 アフィニス文化財団

今後の日本フィル出演公演 2025年4月～6月

2025	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
4月	にじクラ ～トークと笑顔と、音楽と 第7回 サントリーホール 15[火]14:00	指揮:広上 淳一 ピアノ:小山 実稚恵 ナビゲーター:高橋 克典 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第3番 映画音楽名曲集	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第406回横浜定期演奏会 横浜みなどみらいホール 19[土]17:00	指揮・ピアノ:横山 幸雄 ショパン:ポーランドの歌による幻想曲 ショパン:演奏会用ロンド《クラコヴィアク》 ショパン:ピアノ協奏曲第1番	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	広上淳一&日本フィル 「オペラの旅」Vol.1 ヴエルディ:オペラ《仮面舞踏会》 (セミ・ステージ形式/全3幕/字幕つき) サントリーホール 26[土]17:00 27[日]17:00	指揮:広上淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] 演出:高島 黙 アーメリア:中村 恵理 リッカルド:宮里 直樹 レナート:池内 韶 ウルリカ:福原 寿美枝 オスカル:盛田 麻央 シレヴァー:高橋 宏典 サムエル:田中 大揮 トム:杉尾 真吾 合唱:東京音楽大学 ほか ヴエルディ:オペラ《仮面舞踏会》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	いわぎんPresents 岩手県文化振興事業団 創立40周年記念事業 日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 トーサイクラシックホール岩手 (岩手県民会館) 30[水]18:30	指揮:沼尻 竜典 チェロ:佐藤 晴真 ドヴォルジャーク:チェロ協奏曲 ベートーヴェン:交響曲第7番	お問合せ: トーサイクラシックホール岩手 (岩手県民会館)
	第770回東京定期演奏会 サントリーホール 9[金]19:00 10[土]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:サー・スティーヴン・ハフ 芥川也寸志:エローラ交響曲 ブリテン: バレエ音楽《パゴダの王子》組曲 ブラームス:ピアノ協奏曲第1番	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	明日へ響け!オーケストラin釜石 釜石市民ホールTETTO ホールA 14[水]18:30	指揮:和田 一樹 ナビゲーター:石井 あみ 歌:佐野 よりこ 尺八:大久保 正人 合唱:釜石高校音楽部 第1部 クラシック「超」名曲集 第2部 東北地方ゆかりの歌 —地元ゲストを迎えて—	お問合せ: 釜石市民ホールTETTO

2025	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
5月	第75回杉並定期演奏会 杉並公会堂 17[土]15:00	指揮:大友 直人 トランペット: オッタビアーノ・クリストーフォリ ベルリオーズ:序曲《ローマの謝肉祭》 アルチュニアーン:トランペット協奏曲 ベルリオーズ:幻想交響曲	お問合せ: 杉並公会堂 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第25回相模原定期演奏会 相模女子大学グリーンホール 18[日]14:00		
	第149回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 24[土]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ヴァイオリン:服部 百音 シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 マーラー:交響曲第5番	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第410回名曲コンサート サントリーホール 25[日]14:00		
	第407回横浜定期演奏会 横浜みなどみらいホール 31[土]17:00	指揮:ガボール・タカーチ=ナジ ピアノ:三浦 謙司 シューベルト:交響曲第7番《未完成》 モーツアルト:ピアノ協奏曲第21番 コダーリ:組曲《ハーリ・ヤーノシュ》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第771回東京定期演奏会 サントリーホール 6[金]19:00 7[土]14:00	指揮:ガボール・タカーチ=ナジ チェロ:ミクローシュ・ペレーニ ドヴォルジャーク:チェロ協奏曲 ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 モーツアルト:交響曲第41番《ジュピター》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第一回茨城県 日本フィルハーモニー 交響楽団演奏会 ザ・ヒロサワ・シティ会館 (茨城県立県民文化センター) 10[火]18:30	指揮:藤岡 幸夫 ヴァイオリン:東 亮介 モーツアルト:歌劇《フィガロの結構》序曲 エルガー:愛の挨拶 モンティ:チャルダッシュ ラフマニノフ(萩森英明編): パガニーニの主題による狂詩曲より第18変奏 ベートーヴェン:交響曲第5番《運命》	お問合せ: ザ・ヒロサワ・シティ会館
6月	第408回横浜定期演奏会 横浜みなどみらいホール 14[土]17:00	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:千葉 清加 [アシスタント・コンサートマスター] モーツアルト:ヴァイオリン協奏曲第3番 マーラー:交響曲第1番《巨人》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	コバケン・ワールドVol.40 サントリーホール 15[日]14:00		

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10時～17時]
[日本フィルeチケット♪](#) <https://eticket.japanphil.or.jp>

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。 www.japanphil.or.jp



あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、 あらゆる地域へ、世界へ

日本フィル第50回九州公演

指揮:カーチュン・ウォン(首席指揮者)
 チェロ:宮田大(長崎・大牟田・福岡・佐賀)
 ピアノ:仲道郁代(北九州・大分・都城・鹿児島・熊本)

2/ 8(土) 長崎市民会館文化ホール	2/15(土) 宝山ホール(鹿児島市)
2/ 9(日) 大牟田文化会館大ホール	2/16(日) アクロス福岡シンフォニーホール
2/11(火・祝) 北九州ソレイユホール	2/18(火) 佐賀市文化会館大ホール
2/12(水) iichikoグランシアタ(大分市)	2/19(水) 熊本県立劇場コンサートホール
2/14(金) 都城市総合文化ホール大ホール	

1975年にスタートした九州公演が第50回という大きな節目の年を迎えました。その最大の特徴は、全地域で市民ボランティアによる実行委員会とオーケストラが、企画・広報・チケット券売・当日運営まで、全てにおいて協働して行っていることです。50年もの間毎年欠かさずコンサートを開催してきたのは実に驚異的で、多くの方々の熱い想いと活発な活動の積み重ね、そして私たちの演奏を心から待ち望み楽しんでくださる多くのお客さまが存在していることで築かれた歴史です。

公演を率いたのは首席指揮者カーチュン・ウォン。若々しくキレのある新時代の日本フィルサウンドは各地で衝撃と感動を巻き起こしました。また、仲道郁代さん(Pf)と宮田大さん(Vc)は九州には何度もご出演され、聴衆と密接に通い合う公演の意義を深くご理解いただいており、連日白熱の共演を繰り広げてくださいました。長崎・福岡・熊本はチケット完売、他地域も多くのお客さまにご来場いただき、大歓迎ムードのなか全日程を終えることができたのは幸せとしか言いようがありません。

市民の方々が長年熱心に活動する姿は共感と理解を呼び、市町村や劇場・音楽堂、また地域の若い世代の学生たちも巻き込んで、“日本フィル応援団”は広がり続けています。

九州公演の50年は、関わった多くの人々の人生の背景であり、また地域のクラシック音楽文化になくてはならない存在として定着していることを強く確信した2週間でした。



ウェルカムコンサートは開場を待ちわびる
お客さまで大盛況!



九州でも清新なサウンドを響かせる
カーチュン・ウォン



地元の学生たちも
コンサート運営に笑顔で参加

©山口 敦

厚生省中央児童福祉審議会 平成11年度推薦文化財

第51回 日本フィル



<日程>

指揮:園田 隆一郎(7/19~27)、大井 剛史(8/1~24)

お話とう:江原 陽子

バレエ:スターダンサーズ・バレエ団(7/19~27)

バレエ演出・振付:鈴木 稔(第2部 7/19~27)

ピアノ:金子 三勇士(8/1~24)

<プログラム>

第1部 エルガー:《威風堂々》第1番

ハチャトゥリアン:《仮面舞踏会》よりワルツ

アンダーソン:ジャズ・レガート

リム斯基ー:コルサコフ:《スペイン奇想曲》よりファンダンゴ

第2部 今年も選べる!

バレエ(7/19~27) —————

チャイコフスキー:バレエ《白鳥の湖》

(日本フィル夏休みコンサート2025版)

金子三勇士のピアノ「みゆじっく」(8/1~24)

バレエ:ミクロコスモスよりオステイナート(第6巻146番)

ベートーベン:エリーゼのために

リスト:ラ・カンパニラ

ラフマノフ:ピアノ協奏曲第2番より 第1楽章

第3部 誰にだってお誕生日／うみ／勇気100%

<日程>

[バレエ]

7月 19日(土) 14:00 相模女子大学グリーンホール

20日(日) 14:00 松戸森のホール21

21日(月・祝) 14:00 府中の森芸術劇場

25日(金) 13:00 & 16:30 横浜みなとみらいホール

26日(土) 13:00 & 16:30 ソニックシティ(大宮)

27日(日) 13:00 & 16:30 サントリーホール

[ピアノ]

8月 1日(金) 13:00 & 16:30 サントリーホール

2日(土) 13:00 & 16:30 横浜みなとみらいホール

4日(土) 13:00 & 16:30 東京オペラシティコンサートホール

24日(日) 14:00 ウエスター川越大ホール

料 金
[全席指定・消費税込]

※子供=4歳～高校生

S席=子供:3,800円 大人:5,800円

A席=子供:2,800円 大人:4,800円

B席=子供:2,000円 大人:3,800円

【首都圏公演】
2025年
4月24日(木)
発売

投稿で助けてください

#ウテナモイスチャーを救え



utena
Moisture
ウテナ モイスチャー



お求めはお近くのスーパー、ドラッグストア等で。

1983年生まれのアロエエキス配合スキンケア ウテナ モイスチャーは
(保湿成分)

40年以上、愛用者の皆様の美肌を支え続けてきました。

これからも、たくさんの美肌を生み出せると信じています。

化粧品 絶滅危惧

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。

鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島

つぎはなにが できるんだろう

子供たちに何が残せるか。

それは、これからもずっと住みやすい環境ではないだろうか。

一度失えば取り戻すことの難しい環境について、

何ができるのか考え続けている。

私たちは、解体の技術やノウハウで

人にやさしい環境づくりを目指して社会に貢献していく。

すべての人にやさしい環境を、つくりたい。

人にやさしい環境をつくる。



人にやさしい環境をつくる。

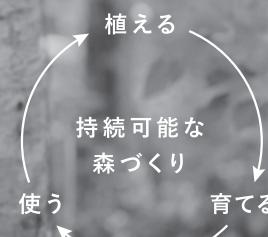
TANAKEN

BRANDING WEBSITE



木を植え、
森を育てるとも、
街づくりの
大切な一部なんですね。

三井不動産グループは北海道で
約5,000ヘクタールの森林を
保有、管理しています。
その大きさは東京ドーム約1,063個分。
この森が吸収するCO₂は年間、
約21,315トンにもなるそうです。
人の手で1本1本苗木を
植え、下刈り、間伐などの
手入れをして健康な森に育てる。
そして、伐採適期を迎えた
木材や間伐材を、ららぽーとや
日本橋の街づくりに活用し、
「植える→育てる→使う」のサイクルを
回し続けて、森を守っているんだって。
街づくりには森や緑を生かすことが
大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん



さあ、街から未来をかえよう

& MITSUI FUDOSAN GROUP

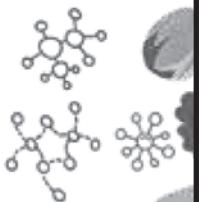
三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内



ストーリーを変える、 ケミストリー。

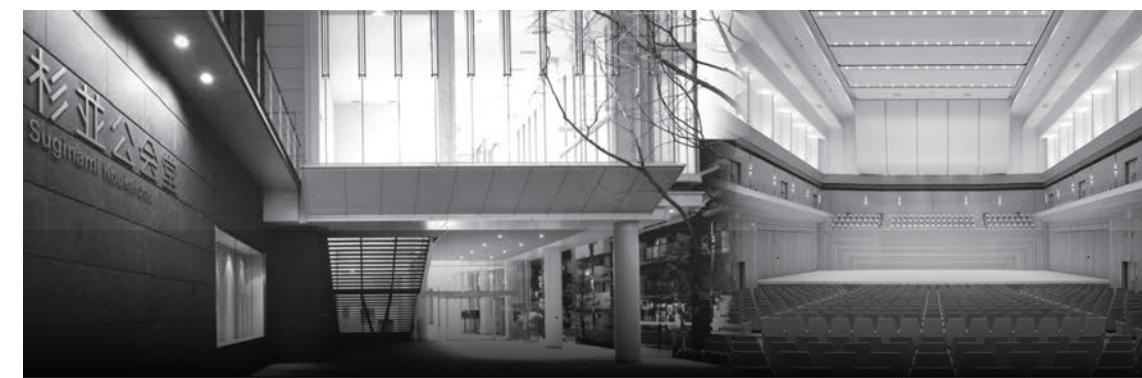
新しいものは、化学反応から生まれる。
化学の力で、もっといい未来へ。

UBE Transform
Tomorrow
Today



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<http://www.suginamikoukaidou.com/>

※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人との繋がりを喜びをもつとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

その他右ページも御覧ください

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右の二次元コードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

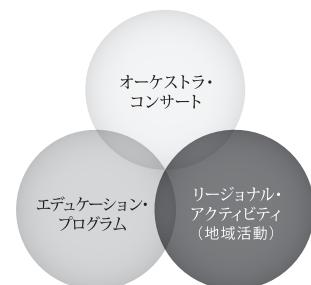


ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

特 別 会 員 田中建設工業株式会社 代表取締役社長 中尾 安志
税理士法人ヒイラギ 代表社員税理士 黒田 荣治
パトロネージュ 匿名1名

| 日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

| パトロネージュ [個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費:3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

| 日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費:1万円

| 特別会員 [法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

| 遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス 代表取締役社長 船越 真樹	株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎	株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次	株式会社ジンテック 代表取締役社長 柳 秀樹
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 康夫	岡三証券株式会社	グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和	杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静	荻窪タウンセブン株式会社	京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎	住友ペークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
あすか製葉株式会社 代表取締役社長 山口 惣大	小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕	株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫	株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和	株式会社ONODERA GROUP 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司	京王電鉄株式会社 代表取締役社長執行役員 都村 智史	全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一
株式会社アドバンス都市開発 代表取締役 古澤 孝	公益財團法人才オリックス宮内財團 代表理事 宮内 義彦	株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛	第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社アドービジネスコンサルタント 代表取締役社長 池田 昭司	株式会社カカクコム 代表取締役社長 村上 敦浩	株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明	株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世	鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一	コーワイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和	大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
株式会社泉商会 代表取締役 八方 健介	鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本 和雄	株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸	大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 瞳朗
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一	鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信	株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫	大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一	株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎	コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄	大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
稻畑産業株式会社 代表取締役社長 稻畑勝太郎	株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸	株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎	高砂熱学工業株式会社 代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
株式会社インフォマート 代表取締役社長 中島 健	株式会社歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正	株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦	田中建設工業株式会社 代表取締役会長 中尾 安志
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇	株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂	佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一	千歳コーポレーション株式会社 取締役社長 永田 裕之
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行	社会医療法人河北医療財團 理事長 河北 博文	三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一	千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 太田 光治
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 福永 謙二	川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己	山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大	株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美	北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 鳥井 信宏	塙本總業株式会社 代表取締役社長 塙本 素清
ABCシステム株式会社 代表取締役社長 児玉 光宏	キッコーマン株式会社 代表取締役社長CEO 中野祥三郎	三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸	ディアンドデパートメント株式会社 代表 ナガオカケンメイ
株式会社エイブル&パートナーズ 代表取締役会長兼社長 佐藤 茂	キヤノン株式会社 代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫	ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博	学校法人帝京大学 理事長 沖永 佳史
株式会社エヌエフホールディングス 代表取締役会長 高橋 常夫	キューピー株式会社 代表取締役 社長執行役員 高宮 満	ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志	株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代
NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔	共和建物管理株式会社 代表取締役 平 浩	株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三	THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一	株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂	株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎	株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治	キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 磯崎 功典	清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸	東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 肇
大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一	株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇	株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一	株式会社東急コミュニケーションズ 取締役社長 木村 昌平
		株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義	東京海上日動火災保険株式会社 取締役社長 城田 宏明
		ショーボンドホールディングス株式会社 代表取締役社長 岸本 達也	株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎
		株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮	

東京都杉並区	区長 岸本 聰子	非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸	三菱HCキャピタル株式会社 代表取締役 社長執行役員 久井 大樹	横河電機株式会社
東京美装興業株式会社	代表取締役社長 八木 秀記	ひびき・パース・アドバイザーズ 代表取締役社長 清水 雄也	三菱オートリース株式会社 代表取締役社長 高井 直哉	米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
東洋熱工業株式会社	代表取締役社長 谷口 昌伸	株式会社ファミーユ 代表取締役 新庄眞帆子	三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志	リガク・ホールディングス株式会社 代表取締役社長 川上 潤
戸田建設株式会社	代表取締役会長 今井 雅則	富国生命保険相互会社 代表取締役社長 渡部 究彦	三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤	株式会社リヨーサン 代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
学校法人東京音楽大学	理事長 丸山恵一郎	富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一	三菱自動車工業株式会社 取締役代表執行役社長 兼最高経営責任者 加藤 隆雄	株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
株式会社永田音響設計	代表取締役社長 小口 恵司	古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真	三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次	株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
株式会社永谷園ホールディングス	代表取締役会長 永谷栄一郎	合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子	三菱倉庫株式会社 代表取締役 社長 斎藤 秀親	ローム株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 東 克己
株式会社ナミキ	代表取締役会長 並木 洋一	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 代表取締役社長 池田 孝資	株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一	匿名5名
日鉄興和不動産株式会社	代表取締役社長 三輪 正浩	ホッカンホールディングス株式会社 代表取締役社長 吉村 隆	三菱UFJ証券ホールディングス株式会社 取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真	
株式会社ニフコ	代表取締役社長 柴尾 雅春	本田技研工業株式会社 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏	武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通	
日本精工株式会社	取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊	株式会社牧野フライス製作所 取締役社長 宮崎正太郎	明治安田生命保険相互会社 取締役代表執行役社長 永島 英器	
日本製鉄株式会社	代表取締役社長 今井 正	マネックスグループ株式会社 代表執行役社長CEO 清明 祐子	株式会社明和住販流通センター 代表取締役 塩見 紀昭	
日本電子株式会社	代表取締役社長 兼 CEO 大井 泉	株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩	メッドサポートシステムズ株式会社 代表取締役 谷川ひとみ	
日本パーカライジング株式会社	代表取締役社長 栗原 吉晃	株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博	株式会社メディアグラフィックス 代表取締役社長 我妻まどか	
株式会社ネイチャーズウェイ	代表取締役社長 萩原 吉晃	丸文株式会社 代表取締役社長兼最高経営責任者 堀越 裕史	株式会社メルコホールディングス 代表取締役社長 牧 寛之	
根本特殊化学株式会社	代表取締役社長 根本美恵子	丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎	森社会保険労務士事務所 所長 森 康之	
バイオニア株式会社	代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗	株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕	株式会社ヤカルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也	
ハウス食品グループ本社株式会社	代表取締役社長 浦上 博史	三井倉庫ホールディングス株式会社 代表取締役社長 古賀 博文	山崎製パン株式会社	
株式会社博報堂	代表取締役社長 水島 正幸	三井不動産株式会社 代表取締役会長 茂田 正信	UBE株式会社 取締役会長 泉原 雅人	
ハナマルキ株式会社	代表取締役社長 花岡周一郎	株式会社三越伊勢丹ホールディングス 特別顧問 石塚 邦雄	ユウキフーズシステム株式会社 代表取締役社長 田中 秀和	
阪和興業株式会社	代表取締役社長 中川 洋一		(2025年4月1日現在・50音順・敬称略)	
税理士法人ヒイラギ	代表社員税理士 黒田 榮治			
東日本住宅株式会社	代表取締役 桃野 直樹			
株式会社美禅	代表取締役 堀 哲昭			

日本フィルハーモニー協会 維持会員ご芳名

青木 孝	倉田 茂	富澤 裕	三好 敦生
青木 隆	藏貫 義朗	富田 節子	民放労連関東地方連合会
赤星 弥生	斎木 典子	永井 福枝	渡辺 勝次
荒井 隆志	坂本 博志	長沢 光子	渡辺 政則
有田 正治	相良 幸男	永田 康	
石田 尚身	佐藤 雅道	中山 泰子	
石田 英雄	佐藤 安雄	野田 孝	
伊藤 正明	澤口佳乃子	野中 和行	
岩崎 貞明	清水 浩憲	羽田 洋子	
海野 尚久	下山 泰彦	羽生 賢次	
大塚 宏二	菅原 章文	早川征一郎	
小田倉 正	鈴木 重行	深沢 茂実	
柏崎 和枝	鈴木 富美	藤井 行雄	
鹿島 道	住江 慶子	藤川 寿彦	
加藤 明	隅田 真	藤村 文二	
金本 順子	高津 正徳	古川 武志	
神谷 薫	武井 新	古瀬 明弘	
萱場 基	武田 幸子	本堂 肇	
岸田 正博	田中 誠	増田 文彦	
北宮千恵子	坪井 憲治	松井 務	
木村 繁	東保裕の介	皆川 文弘	

(2025年4月1日現在)
五十音順・敬称略

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com>



Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で視聴可能期間は何度でもご視聴いただけます(特に記載のないものは販売期間は6ヶ月、購入後3ヶ月視聴可能です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

10月18日 東京定期演奏会 指揮:小林 研一郎 ピアノ:高木 竜馬
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ブラームス:交響曲第1番

4/17
まで!

10月27日 名曲コンサート
指揮:広上 淳一 ソプラノ:中村 恵理 メゾソプラノ:福原 寿美枝 テノール:宮里 直樹
バリトン:高橋 宏典 オルガン:長井 浩美 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ ヴェルディ:レクイエム 他

4/26
まで!

11月2日 東京定期演奏会 指揮:オーボエ:フランソワ・ルレー
ラフ:シンフォニエッタ メンデルスゾーン(タルクマン編曲):「無言歌集」より
メンデルスゾーン:交響曲第3番《スコットランド》

4/30
まで!

11月9日 さいたま定期演奏会 指揮:小林 研一郎
リム斯基=コルサコフ:交響組曲《シェエラザード》

5/8
まで!

11月29日 東京定期演奏会 指揮:パヴェウ・カプリ
シューマン:交響曲第2番

12月13日 さいたま第九演奏会2024
指揮:下野 竜也 ソプラノ:富平 安希子 アルト:小泉 詠子 テノール:糸賀 修平
バリトン:宮本 益光 合唱:埼玉第九合唱団
ニコライ:歌劇《ウィンザーの陽気な女房たち》序曲
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

1月11日 さいたま定期演奏会 指揮:沼尻 龍典
ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》

1月17日 東京定期演奏会 指揮:山田 和樹
エルガー:行進曲《威風堂々》第1番 エルガー:交響曲第2番

3月1日 名曲コンサート 指揮:カーチュン・ウォン ヴァイオリン:小林 美樹
伊福部昭:管絃樂のための《日本組曲》 チャイコフスキイ:ヴァイオリン協奏曲
ムソルグスキー(ラヴェル編曲):組曲《展覧会の絵》

◆新入団のお知らせ

2025年4月1日にパーカッション・セクションに本間雄也が入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

◆放送予定

3月第768回東京定期演奏会の模様はNHKにて放送予定です
NHK-Eテレ「クラシック音楽館」
2025年4月13日(日)夜9時~
指揮:カーチュン・ウォン
マーラー:交響曲第2番《復活》
※やむを得ず休止・延期となる場合がありますがご了承ください



◆退団のお知らせ

コントラバスの高山智仁は2025年3月31日付で退団いたしました。1998年6月に入団、2009年3月より首席奏者として活躍してまいりました。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

◆テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54~23:00(第3週、第4週は再放送)。ぜひご覧ください!

◆もうすぐ発売

2025年4月18日(金)発売

夏休みコンサート2025京都公演

2025年7月29日(火)14:00開演

ロームシアター京都

指揮:園田 隆一郎

お話をうた:江原 陽子

バレエ:スターダンサー・バレエ団

第一部 エルガー:《威風堂々》第1番

第二部 チャイコフスキイ:バレエ《白鳥の湖》(夏休みコンサート2025版)

第三部 みんなでうたおう 他

2025年4月24日(木)発売

夏休みコンサート2025(首都圏公演)

今年も選べる第2部!

詳細はP17をご覧ください

定期会員券ご寄附のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

3月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。

(50音順・敬称略)匿名1名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1

TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時)

FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

創立指揮者 渡邊 曜雄
桂冠名誉指揮者 小林 研一郎
名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン
名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン
客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者
桂冠指揮者 兼芸術顧問
フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)

カーチュン・ウォン
アレクサンドル・ラザレフ
広上 淳一

ソロ・コンサートマスター	扇谷 泰朋	太田 麻衣	九鬼 明子
ソロ・コンサートマスター	木野 雅之	榎 楓	竹歳 夏鈴
ソロ・コンサートマスター	田野倉雅秋	谷崎 大起	中谷 郁子
アシスタント・コンサートマスター	千葉 清加	西村 優子	平井 幸子
第1ヴァイオリン	伊藤 太郎	遠藤 直子	大貫 聖子
	斎藤 政和	加藤 祐一	岡田 紗弓
	谷崎 大起	佐藤駿一郎	神尾あづさ
	西村 優子	町田 匠	末廣 紗弓
第2ヴァイオリン	遠藤 直子	安達 真理	江藤 史織
	加藤 祐一	大貫 聖子	小俣 由佳
	佐藤駿一郎	松川 葉月	児仁井かおり
	町田 匠	山田 千秋	高橋 智史
ヴィオラ	イ藤 太郎	山田 千秋	中溝とも子
	門脇 大樹	江藤 史織	松澤 稚奈
ソロ・チェロ	菊地 知也	伊堂寺 聰	伊原 望
ソロ・チェロ	石崎 美雨	久保 公人	篠原 和仁
チェロ	大澤 哲弥	山田 智樹	成澤 美紀
コントラバス	鈴村 優介	森田 麻友美	宮坂 典幸
	鈴村 優介	杉原由希子	山口 雅之
フルート	真鍋 恵子	伊藤 寛隆	難波 薫
オーボエ	杉原由希子	楠木 慶	佐竹 真登
クラリネット	伊藤 宽隆	面堂 宏起	照沼 夢輝
ファゴット	田吉佑久子	田吉佑久子	鈴木 一志
ホルン	丸山 勉	原川翔太郎	中川日出鷹
	丸山 勉	村中 美菜	信末 碩才
ソロ・トランペット	オッタビアーノ・クリストーフォリ	大西 敏幸	伊藤 舜
トランペット	大西 敏幸	犬飼 伸紀	中里 州宏
トロンボーン	伊藤 雄太	星野 究	中務 朋子
バス・トロンボーン	中根 幹太	笠間 勇登	福島 莉那
チューバ	柳生 和大	高橋 利幸	伊藤 雄太
ティンパニ	エリック・パケラ	川口 和宏	大河原 渉
パーカッション	鈴村 優介	川口 利幸	本間 雄也
ハープ	松井 久子	小山 伸	佐藤 雄也

楽団長	星野 究	森田 大翔
チーフステージマネージャー	阿部 紋子	谷崎 大起
ステージスタッフ	長橋 健太	坂庭 吏映
チーフインスペクター	佐藤駿一郎	杉本 哲也
インスペクター	鈴村 優介	
ライブラリアン	鬼頭さやか	

理 事 長(代表理事)	平井 俊邦	邦雄
副理事長(代表理事)	五味 康昌	佐々木経世
専務理事(代表理事)	英次	石井 啓一郎
常務理事(代表理事)	後藤 朋俊	佐々木経世
理 事	福井 啓一郎	田村 浩章
	戸所 邦弘	中根 幹太
	葉田 順治	福本ともみ
監 事	上條 貞夫	福澤 宏哉
評議員会会長	青井 浩	安孫子 正等
評議員	荒賀 康一郎	石村 等
	稻垣 尚	内川 清雄
	大塚 宣夫	海堀 周造
	梶浦 卓一	河北 博文
	喜多 義崇	木村 聰
	久保田 隆	小林研一郎
	島田 精一	津田 義久
	西澤 豊	野間 省伸
	福満 一夫	村上典史子
名 誉 顧 問	山口 多賀幸	
名 誉 顧 問	熊谷 直彦	
名 誉 顧 問	島田 晴雄	
名 誉 顧 問	田邊 稔	
マネジメント・スタッフ	浅見 浩司	磯部 一史
	江原 陽子	及川ひろか
	小川 紗智子	荻島 里帆
	賀澤 美和	柏熊由紀子
	小須田 蓼	佐々木文雄
	澤田 智夫	篠崎めぐみ
	杉山 純子	杉山まだか
	高橋 勇人	田中 正彦
	梶谷 祐子	中村沙緒里
	西田 大輔	西田 真菜
	長谷川珠子	藤田 千明
	藤村 益江	古館 順一
	別府 一樹	益満 行裕
	宗澤 晶子	淳子
	吉岡 浩子	吉岡 浩子
シニア・パートナー	新井 康允	伊波 洋一
	永島 義郎	南部 洋一
	吉江 信博	

団 友 :	青柳 哲夫	青山 均	赤堀 泰江
	新井 豊治	石井 啓一郎	伊藤 功
	伊波 隆	宇田 紀夫	弘行
	遠藤 美知子	大石 遼	開泰
	算 美知子	金本 順子	恒
	川口 和宏	菊田 秋一	功
	高木 利幸	木村 正伸	弘
	佐藤 玲子	斎藤 千種	行
	高木 雄司	菅原 佐々木	開
	高木 智仁	田沢 裕	泰
	高山 俊介	富櫻 光	功
	堂坂 二朗	永田 洋	弘
	中川 奈切	橋本 尚代	行
	敏郎 法子	福島 健一	泰
	松本 伸二	三本 洋	尚
	三好 明子	森 茂	生
	科 淑子	渡辺 哲雄	彦

(2025年4月1日現在)

☆客演首席奏者 ◎首席奏者 ○副首席奏者 □試用期間

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>(公式X(旧Twitter))
@Japanphil

公式アカウント



公式インスタグラム



「Welcome クラシック」

毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!

日本フィル公式YouTube / @JapanphilMovie

「2分でわかる!」

大人のためのオーケストラ入門Plus+」

毎月10日・20日にお届け

